

00295

鳥取縣公報

號 外

昭和十二年七月一日

木 曜 日

縣 令

◇鳥取縣令第三十三號

昭和七年一月鳥取縣令第二號軍事救護法施行細則左ノ通改正ス

昭和十二年七月一日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

軍事扶助法施行細則

第一條 軍事扶助法ニ依リ扶助ヲ受ケントスル者ハ第一號様式ニ依リ其ノ住所地市町村長ヲ經テ知事ニ出願スベシ

扶助ヲ受ケントスル者一世帯二人以上アルトキハ世帯主又ハ之ニ代ルベキ者前項ニ依リ出願スベシ

第二條 市町村長前條ノ願書ヲ受理シタルトキハ第二號様式ノ扶助調書ヲ作成シテ戶籍謄本其ノ他

00296

必要書類ヲ添附シ速ニ知事ニ進達スベシ

市町村長ニ於テ扶助ノ必要アリト認ムル者アルトキハ前條ノ出願ナキ場合ト雖モ前項ノ規定ニ依ル扶助調書ヲ作成シ戸籍謄本其ノ他必要書類ヲ添附シ知事ニ具申スベシ

第三條 市町村長ハ軍事扶助法第十三條ノ二ノ規定ニ依リ扶助ヲ繼續スル必要アリト認ムルモノアルトキハ其ノ期間並理由ヲ具シ現役兵ノ退營又ハ下士官兵ノ召集解除前豫メ知事ニ具申スベシ

第四條 收容扶助ノ場合ニ於テ生活扶助ノ爲支出スル費用ハ左ノ限度ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 鳥取市、米子市、倉吉町及境町ニ在リテハ一人一日四十錢

二 其ノ他ノ町村ニ在リテハ一人一日三十五錢

生活扶助ノ爲支出スル費用ニシテ前項ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ實費トス

第五條 醫療ノ爲支出スル費用ハ左ノ限度ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 居宅扶ノ場合
診察料 無料 但シ往診料ハ往復一里ニ付四十錢

藥治料 一人一日 十五錢 但シ處方箋ニ依リ藥劑師ノ就ク場合ハ一劑六錢

處置料 一人一回 十錢

00297

手術料 一人一回 二圓 但シ齒科手術ハ四十錢

検査料 一人一回 三十錢

注射料 一人一回 五十錢

文書料 無料

以上ノ區分ニ依ラザル場合 一人一回 七十錢

二 收容扶助ノ場合

入院料(生活扶助費及醫療費ヲ含ム) 一人一日 一圓四十錢

醫療ノ爲支出スル費用ニシテ前項ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ實費トス

第六條 收容扶助ノ場合ニ於テ助産ノ爲支出スル費用ハ生活扶助費ヲ含ミ一人一日一圓二十錢ノ限度ヲ超ユルコトヲ得ズ

第七條 生業扶助ノ爲支出スル費用ハ左ノ限度ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 資金、器具、資料ノ給與若ハ貸與ノ場合

助産ノ爲支出スル費用ニシテ前項ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ實費トス

助産ノ爲支出スル費用ニシテ前項ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ實費トス

一 資金、器具、資料ノ給與若ハ貸與ノ場合

ニ 生業ニ必要ナル技能ヲ授クル場合

居宅扶助ノ場合

一人一日 十五錢

收容扶助ノ場合生活扶助費ヲ含ミ 一人一日 六十錢

生業扶助ノ爲支出スル費用ニシテ前項ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ實費トス

第八條 扶助ヲ受クル者死亡シタル場合ニ於テ埋葬ヲ行ヒタル者ニシテ埋葬費ノ支給ヲ受ケントス

ル者ハ第三號様式ニ依リ死亡シタル者ノ住所地市町村長ヲ經テ知事ニ出願スベシ

市町村長前項ノ願書ヲ受理シタルトキハ其ノ適否ヲ調査シ直ニ知事ニ進達スベシ

扶助ヲ受タル者死亡シタル場合ニ於テ埋葬ヲ行フ者ナキトキハ市町村長ハ速ニ知事ニ報告スベシ

第九條 市町村長ハ第四號様式ニ依ル軍事扶助臺帳ヲ備ヘ記載事項ニ異動アル毎ニ加除訂正シ置ク

第十條 扶助ヲ受クル者願書記載ノ事項ニ異動ヲ生ジタルトキハ第一條ノ出願人又ハ之ニ代ル者ヨ

リ直ニ住所地(住所移轉ノ場合ハ舊住所地)市町村長ヲ經テ知事ニ届出ヅベシ

第十一條 市町村長ハ扶助ノ廢止若ハ停止又ハ扶助ノ程度若ハ方法變更ノ必要アリト認メタルトキ

ハ其ノ理由及意見ヲ具シ直ニ知事ニ報告スベシ

第十二條 市町村長ハ常ニ被扶助者ノ生活狀況ニ注意シ毎年六月、九月、十二月、三月ノ末日ヲ期

シ別記第五號様式ニ依リ其ノ狀況ヲ翌月十日迄ニ知事ニ報告スベシ

第十三條 軍事扶助法施行令第十一條ノ規定ニ依リ内務大臣ニ審査ヲ出願スル場合ニ於テハ扶助ノ

拒否又ハ廢止停止ノ指令ヲ交付シタル市町村長ヲ經由スベシ

附 則

本則ハ昭和十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號様式

軍事扶助願

扶助ヲ受ケン トスル	本籍	住所	名	生年月日	職業及勤先	扶助ノ種類ニ關スル希望
法第五條ノ下士官兵又ハ傷病兵トノ續柄			氏			

00300

者					
法第五條ノ下士官兵又ハ傷病兵	氏	名	所屬部隊又ハ鎮守府	兵種	官等級

(法第五條ニ依ル生活スルコト困難ニ陥リタル事由ヲ詳記スルコト)

出願ノ事由

右ノ通ニ付扶助被成下度候也

年 月 日

出願人 世帯主又ハ之ニ代ルベキ者

何 某 剛

知 事 宛

備考

一 本様式ハ扶助ヲ受ケントス者二人以上アル場合ノ様式ナルヲ以テ扶助ヲ受ケントス者一人

00301

ナル場合ハ出願人ハ本人又ハ法定代理人トス

二 「所屬部隊又ハ鎮守府」ノ欄ハ傷病兵ニ在リテハ傷病ニ依リ兵役ヲ免ゼラレタル當時ノ部隊又ハ鎮守府ヲ記載スルコト

三 醫療ヲ受ケントスル場合ハ (一) 症狀 (二) 投藥ノ種類、數量 (三) 一日ノ治療費所要見込額、治療ニ至ル迄ノ日數及治療費所要見込額 (四) 入院ノ要否等ヲ記載シタル醫師ノ診斷書ヲ添附シ尙規ニ醫療ヲ受ケツツアラバ其ノ狀況ヲ記載スルコト

四 助産ヲ受ケントスル場合ハ醫師又ハ産婆ノ證明書並助産ノ爲ニ要スル經費見積書ヲ添附スルコト

五 生業扶助ヲ要スル場合ハ (一) 生業費明細書 (二) 收支見積書 (三) 事業計畫書ヲ添附スルコト

第二號様式

軍者扶助調書

法第五條ノ下士官兵又ハ傷病兵	入營又ハ應召年月日所屬部隊又ハ鎮守府	兵得預除戰病死年月日地名所屬部隊又ハ鎮守府	兵種	官等級	氏名
----------------	--------------------	-----------------------	----	-----	----

全世帶員ノ狀況

種別	田自(小)作	總收入見積額 (一ヶ年分)	本人及全世家屋 (建坪) 坪		棟		宅地		坪		田		步		山林其他		步		有價證券		何々		以上見積價格		圓		法第五條下士官兵又ハ傷病兵トノ續柄	氏名	職業	勞働能力ノ程度	健康狀態	法第八條乃至第十二條ノ事項	備考
			生活費見積額 (一ヶ年分)	食料費	種別	數量	單價	金額	種別	數量	單價	金額	種別	數量	單價	金額	種別	數量	單價	金額	種別	數量	單價	金額	種別	數量							

活積

參考事項	扶助ノ種額程度方法ニ關スル意見	生業費見込額ニ對スル收入不足見込額	計	何々	副業收入	日傭收入	商業收入	秋蠶	春蠶	同裏作	畑自(小)作	同裏作	米	副食物	薪炭其他	被服費	家賃	電燈料	水道料	兒童就學費	何々	計	備考	年額	圓	一日當	方	法	備考

00304

右之通ニ候也

年月日

知事宛

第三號様式

軍事扶助法ニ依ル埋葬費給與願

市町村長 何

某 印

死亡者ノ生前ニ於ケル扶助ノ種類並扶助指令年月日番號

法第五條ノ下士官兵又ハ傷病兵ノ官兵等級及氏名

本籍

住所

氏名

年月日生

法第五條ノ下士官兵又ハ傷病兵トノ續柄

死亡年月日

埋葬年月日

備

考

埋葬費

金

圓

内譯

何何何々々々

何何何程程程

00305

由事願出

右之通ニ付埋葬費給與被成下度死亡診斷書相添へ此段奉願候也

年月日

住所

出願人(死亡者トノ續柄緣故關係等)

何

某 印

知事宛

備考

埋葬費支出ニ關スル證憑書類ヲ添附スルコト

第四號様式

軍事扶助臺帳

法第五條ノ

徵收年

下士官兵又

入營又ハ應召年月日
所屬部隊又ハ鎮守府

本籍

第五號様式	年月日生	年月日生	年月日生	年月日生	年月日生	氏名	扶助出願者		ハ傷病兵	
							住所	本籍	官等級	兵種

軍事被扶助者生計狀況調				
被扶助者氏名	被扶助者生活ノ大要	給與金品使 用狀況	被扶助者ノ素 行動情ノ狀況	其ノ他必要ナル事項

右及報告候也

年 月 日

市 町 村 長

知 事 宛

備考

其ノ他必要ナル事項欄ニハ法第八條乃至第十三條ニ該當ノ有無其ノ他參考事項ヲ記載スルコト

訓 令

◆鳥取縣訓令甲第八號

右請求候也

年月日

住所

知事宛

醫師(齒科醫師、藥劑師、何病院長) 何 某 印

備考

本様式ニ依リ難キ場合ハ適宜ノ方法ニ依ルモ妨ナシ

第二號様式

軍事扶助助産費請求書

一金也

但シ何年何月何日分娩シタル被扶助者何郡(市)何町(村)何某ニ對スル助産費

内譯

金何程 何々

金何程 何々

右請求候也

年月日

住所

知事宛

産婆(醫師、何産長、何々病院長) 何 某 印

第三號様式

軍事扶助埋葬費請求書

一金也

但シ何年何月何日死亡シタル被扶助者何郡(何市)何町(何村)何某ノ埋葬ニ要シタル何々費

内譯

金何程 何々

金何程 何々

右請求候也

年月日

知事宛

市町村長

備考

埋葬費支出ニ關スル請求書又ハ領收書其ノ他ノ證憑書類ヲ添附スルコト

昭和十二年七月一日印刷
昭和十二年七月一日發行

發行者 鳥取縣鳥取市町
印刷所 鳥取縣鳥取市
鳥取縣高郡大正村大字古海
鳥取刑務支所